

3Dインタラクティブシステム

パーソナル3D VRワークステーション

 **Leonar3Do**
《レオナルド》

3D立体視

6DOF操作

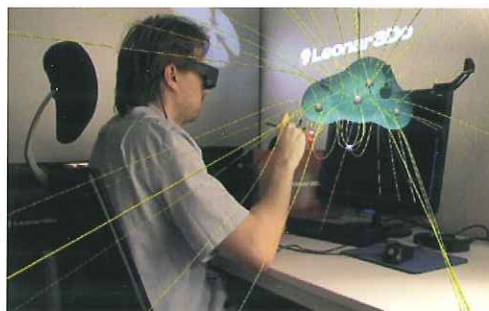
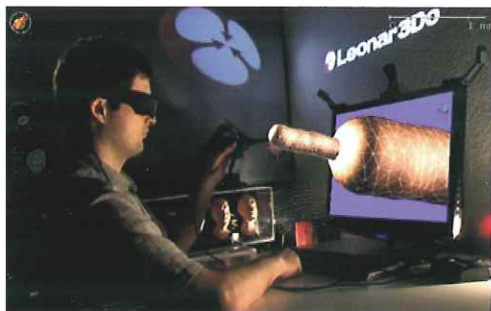
3Dモデリング



Leonar3Doは、バーチャルリアリティの世界をより身近なものにします。

Leonar3Doを手にしたユーザーが、3Dメガネをかけて自在に3Dモデルを操作するとき、それはちょうどはじめて車の運転をしてエンジンのパワーを体感したときのような、大きな驚きを得るでしょう。3次元空間内での物体の移動や回転はユーザーの思うままになり、3次元カーソルをコントロールして3Dモデルを作り、それをモニタ画面から飛び出した「外の世界」に引っ張り出すことができるのです。

その経験はリアルで制御は思いのまま、空間を自在に支配することができます。しかも、Leonar3Doの可能性はこれだけでなく、想像力次第でさらに多くの能力をもたらします。



日本バイナリー株式会社



Leonar3Doの主要ハードウェアコンポーネントは、3D操作デバイス「Bird」、3Dメガネ、およびトラッキングセンサーで構成されています。Birdは6自由度の操作、すなわち個々の物体や空間全体を移動できるだけでなく、回転させることも可能な入力用デバイスです。3Dメガネは、モニタに表示される3Dモデルのために使用され、物体が空間に飛び出して見えることとなります。Birdデバイスと3Dメガネは、モニタのフレーム上部に取り付けられたセンサーによって常にトラッキングされ、その位置と方位情報が処理ソフトウェアへ送られます。ソフトウェアはそれらデータを仮想の世界に統合し、リアルタイムでの処理を行います。モニタ正面の空間に自身の仮想世界を作り出し、その空間内で自由にモデルの作成や表示が可能になります。

Leonar3Doシステムには、数種類のソフトウェアが含まれています。

■ Leonar3Do SDK

Leonar3Doを用いたアプリケーションを開発するための、ソフトウェア開発用ツールキットです。操作デバイスBirdを6DOFマウスとして、既存のプログラムで活用することができます。

■ LeoWorld

ユニークな3D VRモデリングとアニメーションソフトウェア。シンプルで直感的なユーザーインターフェイスを持ち、誰でも簡単に操作することができます。リアルタイムでのポリゴン最適化によって、かつてない快適なスピードであらゆるフルカラー3D形状を自在に作り出し、3Dアニメーションの動画出力などの機能が用意されています。STL、OBJ、3DS形式のファイル入出力に対応しており、CADや3Dモデルの読み込みも可能です。

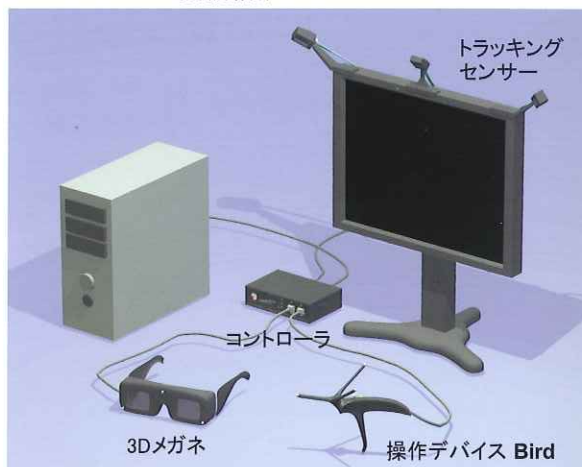
■ LeoBlush

モニタ画面をキャンバス(2D)にして、Birdデバイスをエアブラシ(3D)として使用することができます。

■ LeoGames

バーチャルリアリティの世界を最大限に活用した3Dゲームが、数種類用意されています。

■ Leonar3Do接続構成



パソコンとモニタはシステムに含まれません

■ Leonar3Doパッケージ



- ・6自由度操作デバイス Bird
- ・3Dメガネ
- ・トラッキングセンサー(モニタフレームに取付)
- ・コントローラ
- ・ソフトウェアおよびユーザーガイド入りDVD

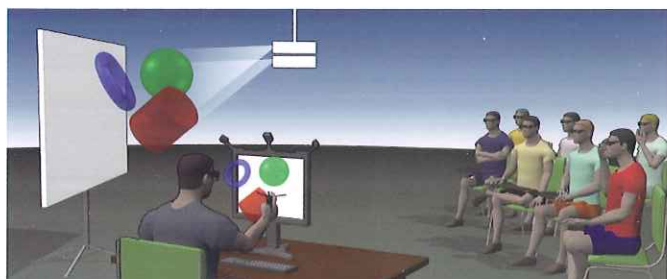
◎ PC要求仕様

- ・Windows 7, Windows Vista, Windows XP SP3
- ・インテルCore2 Duo相当以上
- ・TFT液晶モニタ(75Hz以上、120Hz推奨)
- ・NVIDIA GeForce/ATI Radeon HD相当グラフィックボード
- ・2GB以上メモリ
- ・500MB以上ハードディスク空き容量

多人数向けインタラクティブ3D VRパッケージ

LeoConf

Leonar3Doとパッシブ式3Dプロジェクタを組み合わせた、多人数向け拡張システム。会議や授業、プレゼンテーションなどで50名規模の聴衆に対応。



【システム構成】

- ・Leonar3Do 3D VRワークステーション(PC込み)
- ・3Dプロジェクタ(パッシブ式)
- ・プロジェクタスクリーン(ポータブルタイプ)
- ・3D偏光メガネ(50個)

Leonar3Doは、数多くの受賞と特許に裏付けられた革新技術を応用しています



The Tech Museum Award, San Jose, CA (2008年9月)

Leonar3Doの歴史は、2005年5月当時19歳のDaniel Rataiが米国アリゾナ州フェニックスで開催の世界最大の科学コンテストIntel ISEFで、最優秀コンピュータサイエンス賞を含む6つの特賞を受賞したときから始まります。誰でも簡単に、しかも手頃な価格で構築できる3Dバーチャルリアリティ環境の実現を目指して、様々な革新的な技術が開発され、それらはさらに多くの受賞と特許に結びつき、ついに歴史上最大の発明家の名を冠した製品として世に送り出されました。



日本バイナリー株式会社

〒105-0014 東京都港区芝2-3-3 芝二丁目大門ビル
TEL. (03) 5427-7111(代表) FAX. (03) 5427-7123
E-mail: email@nihonbinary.co.jp